

# からくり新聞

2016年11月発行 からくり新聞第51号 編集:岩原真実  
〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局  
TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

4月に前号を発行してから早7か月が過ぎてしまいました。最新号の発行が遅くなりましたこと、会員の皆様には心よりお詫び申し上げます。いろいろご報告もありますので、今回は「年末特大号！！」(ちょっと気が早いですが)として、たっぷりとお届けいたします。お楽しみいただければ幸いです。

## 松屋銀座・新作発表会のご報告

会期：2016年4月27日(水)～5月3日(火・祝)  
場所：松屋銀座7階 和の座ステージ

毎年恒例の松屋銀座での新作発表会が今年も開催されました。これまた毎年のことですが会期中はたくさんの来場者で賑わい大盛況！一度触るとやめられない、からくり箱の魅力にはまる人続出となったのです。

今年のテーマは、「遊星」。職人それぞれの色が発揮された作品が生まれましたが、さて来年のテーマは一体?!期待ください!

→今年のテーマ「遊星」に基づいた最新作が並びます。どれが一番お好きですか?



↑皆さん真剣に戦っています。



## 惟喬祭 (これたかさい)

開催日：2016年6月16日(木)

木地師の祖とされている惟喬親王(844~897年)を祀る紀伊神社(小田原市早川)にて、小田原・箱根の木工業者による祭祀・惟喬祭が執り行われました。惟喬祭とは一般にはあまり耳馴染みのない行事かもしれませんが、木工業者にとって大切な行事なのです。この紀伊神社は早川地区の氏神様で、地域の人たちからは「木の宮さん」と呼ばれ親しまれており、小田原や箱根の木工業者が、昔から崇拝してきた神社でもあります。境内には本殿の他に聖徳太子の堂が建てられており、「木工の守護神」としての聖徳太子が崇拝されています。本殿の背後には楠の大木が茂る森があり、ひんやりと澄んだ空気に満ちた境内。そして、参拝を終え振り返ると、木々の間から、輝く早川の海を望むことができます。

とても雰囲気のある紀伊神社。小田原にお越しの際は、古からの人々の信仰の歴史に思いを馳せながら、ぜひご参拝ください!



↑右端にご注目!サイコロを奉納いたしました。



↑亀井が代表して参拝です。



↑こちらは聖徳太子のお堂です。



←(左) まずは境内を掃き清めるところから始まります。  
 (右) ちょっと見えづらいですが、本殿から真っ直ぐ海を望むことができます。参道の上を東海道本線の高架線が横切り、海辺の町の雰囲気も味わえます。

## からくりパズルフェスタ2016 終了しました！

なんだか一年中この話題が尽きないここ数年ですが、今年も夏休みを中心に、全ての催しが無事終了しました。それぞれの催しについて、少しずつですがご報告です。

### ◆からくりパズルアイデアコンテスト

募集期間：2016年1月1日（金）～3月31日（木）  
 入選作品の展示＆投票：2016年7月16日（土）～8月31日（水）

今年の募集テーマは、「①自由な形のからくり箱」「②貯金箱なからくり箱」の2部門。それぞれ全国各地からたくさんのご応募をいただきましたが、審査の結果合計4作品が入選。実際に作品として製作されました。入選作品は夏休み期間中、小田原・箱根にて展示され、賞を決定する投票が行われました。9月10日（土）にはHaRuNe小田原ハルネ広場にて表彰式が執り行われ、今年も無事終了しました。来年も開催となるこのコンテスト。実は既に2017年の応募チラシもほぼ出来上がっております。（あとは入稿するのみ！）会員の皆様からのご応募も、ぜひお待ちしております！



＜今年の入賞作品＞  
 左から、お気に入り大賞「じゃんけん」、ひらめき大賞「折る」、ユニーク大賞「悲しいえび天」、デザイン大賞「穴のあいたポケット」  
 （「穴のあいたポケット」のみ、②貯金箱なからくり箱部門の入賞作品です。）



←(上：左) 「じゃんけん」を発案した、中学生の受賞者です。  
 (上：右) 箱根町長からご祝辞をいただいています。  
 (下) 来賓、受賞者、担当職人、スタッフで、最後に記念撮影。  
 来年はどんな面白いアイデアが飛び出すか？  
 ご期待ください！

## ◆スタンプラリー

開催期間：2016年7月16日（土）～8月31日（水）

小田原・箱根の広範囲にある協力店・施設をまわってスタンプを集めてもらう催しです。今年もたくさんのご協力をいただき無事開催できました。

ご応募いただいた方の中から、合計ポイントの高い順に豪華景品が当たるというルール。より多くのスポットをまわるのが高得点をGETする近道なのですが、小田原・箱根の広範囲に点在するスポットを制覇するのはなかなか難しい！ですが、毎年毎年、満点の強者がいらっしゃるのです。全部まわるのは本当にたいへんと思うのですが、こうしてご参加いただいている皆様にご心から感謝です。

そして、実は今年、そんな参加者のお一人から嬉しいお手紙をいただいたりもしました。ここ数年毎年参加されているご家族のお母様からのお手紙で、お子様たちの成長と共に楽しんでいただいている様子が伝わってきて、思わず涙腺が緩んでしまいました。

準備など、いろいろとたいへんな事もありますが、やって良かったな、と思える出来事でした。



左：協力店・施設より提供の景品。  
箱根らしい品、貴重な品が。  
もちろん、からくり箱も！

右：感動のお手紙です。  
末のお嬢様の進学に伴い、今年が最後の参加となる旨のお手紙でした。  
これまで数年に渡って、ご家族の夏の行事として楽しんでいただいたとのことでした。

## ◆からくりパズル工作教室

開催期間：2016年7月23日（土）～8月21日（日）

小田原・箱根、及び周辺各地で開催されました。地元の小中学校にチラシの配布をお願いしているため、毎年お父さんが参加者のほとんどを占めていますが、大人の方ももちろん大歓迎！今年もちらほら大人の方の参加がありました。この教室、実は主役のお子さんよりも付き添いのお父さん・お母さんが真剣になってしまったり（笑）、微笑ましい（？）家族の風景も垣間見られたりするのです。



上：会場はどこも満員！毎年毎年本当に大盛況なのです。  
日焼けした子供たちが真剣に工作に励んでいます。

下：実は、加生による「カリンバ」作りの教室もありました。  
木材もいろいろ選べて、最後にチューニングまでして仕上げました。  
- 女子に圧倒的人気でした！

## ◆からくり迷路 大展示会

開催期間：2016年8月10日（水）～8月25日（木）

小田原では初となる「からくり迷路人生ゲーム」の展示です。会場となったのは、オープン以来様々な催しを開催させていただいている小田原地下街HaRuNe小田原の「うめまる広場」です。大型の作品のためとにかく重い！ので、搬入・搬出作業はもちろん職人総出！暑い中頑張りました。

この「からくり迷路」は、「誕生の門」から始まり「天国の門」を目指す人生ゲーム。どうかかしないと開けることができない門やドアを突破して、人生を無事ゴールできるか？という作品です。体験していただいた皆様は何度も「人生をやり直し」たりして、何周もして楽しんでいただけたようで、いろいろと頑張った甲斐がありました（笑）。果たして次はいつお披露目になるか？職人にとってもお客様にとっても、貴重な機会となりました。



↑まずは工房の倉庫に収納してあるドアを全部出してメンテナンス。その後、トラック（レンタカー）に積みこみます。真夏の暑い時期だったのでたいへんな重労働（左2枚）。全部積み終わって笑顔のメンバー（右から2枚目）。しかし、実は喜びも束の間…。この後更なる重労働が待っているのです！右端の写真は、会場で使用使用する鉄柵（レンタル）やこまごまとした道具を積んだ岩原号。

↓会場となる HaRuNe 小田原は商業施設のため、お客様がいらっしゃる時間帯には搬入ができません。という訳で、夜、再集合してひとつひとつ人力で運びます。階段の幅ギリギリ！これを11回繰り返しました（左2枚）。会場で梱包を解き、セッティングです。微調整をして、とりあえず迷路は完成（右2枚）！



↑看板も自分たちで作成しました。目立つかな～？最後にその他掲示物を並べます。

初日を迎えた会場にて。→受付も職人が当番で担当しました。亀井の向かって右にあるのが、「誕生の門」。ここからスタートです。



小さいお子さんたちも楽しそうに遊んでいました。力を合わせて、頑張ってください！→

からくりパズルフェスタの報告は以上です。来年もお楽しみに！

## からくりパズルフェアが開催されました！

### ◆からくりパズルフェア

開催日：8月13日(土)・14日(日)

場所：HaRuNe小田原中央通路

パズル遊びの名人・平野良明さんによる実演  
&販売や工作体験、珍しいパズルやおもちゃ  
に出会える催しです。からくり箱を含む景品  
がもらえるチャレンジラリーもあり、通りか  
かった皆様それぞれ楽しんでいらっしゃいま  
した。



「もう少し！ガンバレ！」↑  
椅子をおさえる星野も心の中で応援していたに  
違いありません！これを全部積み上げたら、ス  
テキなプレゼントがあるのです！

職人が直接指導する工作コーナーは、途中から人員大幅増員！→  
場所ももっと広い所に移動するなど、大賑わいでした。

## 第6回からくりパズルを楽しむ会 終了しました！

開催日：2016年9月24日(土)・25日(日)

場所：小田原市内各所

今年は小田原駅周辺に集中しての開催となりました。国内外からの参加者の皆様をお迎えし、少しでも楽しんでいただけるような催しを企画しました。少しずつですが、ご報告です。

9月24日(土)

### ◆大人のための工作教室・糸駒箱(いとこまばこ)

12:30~14:30 HaRuNe小田原ハルネ広場

江戸時代に箱根で作られていたという謎の多い作品・糸駒箱を作っていました。実はこの作品、オリジナルの完璧な状態での作品が残っておらず、現存する壊れた作品と研究家の意見を参考に開発された、何とも貴重な工作キットなのです。まさに、「江戸時代の職人の知恵に迫る」というフレーズがぴったり！  
三味線の糸と駒を収納し、1つの引出を開閉すると、同時にもう1つの引出も開閉するという仕掛けです。  
オープンスペースでの開催のため飛び入りの参加者もいらっしゃったり、大人の皆さんの熱気が伝わる教室となりました。



↑(上3枚)講師は岩原が担当しました。真剣に取り組んでいらっしゃいます。今年も海外からの参加者が。



←今回作っていただいた「糸駒箱」です。  
仕掛けには紐が使われているのですが…。さて、どうなっているのでしょうか？

## ◆スペシャル・トークショー「からくり箱の製作秘話」

15:00~16:30 HaRuNe小田原ハルネ広場

↓筆筍について語る亀井と蓮尾さん

今年は、岩原・角田・亀井の順に、それぞれの作品の製作について、モニターと紙の資料を用いながらお話をさせていただきました。

特に亀井は、個人のお客様からの依頼を受けて作ったからくり筆筍について、作品を美しく飾る木象嵌を担当した蓮尾知子さんと共に解説をしました。世界にたった1つしかない貴重な貴重な作品の製作秘話。通りかかった方も熱心に耳を傾ける場面もあり、充実の内容となりました。



## ◆交流会

17:30~19:30 小田原駅前銀座ライオン

参加者の皆様お楽しみの、交流会です。

美味しい食事とお酒があれば、自然と会話も弾みます。職人と一緒に、あんな話やこんな話（どんな話？）で盛り上がりました。秘かに2次会もあったようです。



←小田原ですが、銀座ライオンです（笑）。  
どんなお話をされたのでしょうか？  
とにかく楽しそうです。

交流会を一番の楽しみに参加されている方もいらっしゃいます。また一緒にできるのを職人一同楽しみにしております！



9月25日（日）

## ◆プレミアムツアー（要事前予約）

ご予約いただいた方のみご参加いただけるプレミアムツアーです。

場所：小田原箱根商工会議所・他

10:00~12:00 大人のための工作教室・特別版-サイコロ-

ツアー参加者限定  
スペシャル  
プレゼント



寄木もお手製です！  
「アクセサリー・ボックス」

2010年に箱根で開催された国際パズル会議のために開発された工作キット「サイコロ」が満を持しての再登場です。これはもちろん、亀井の代表作「サイコロ」の工作キットバージョンです。



↑二宮も真剣に指導させていただきました。  
これを作りたいがためにご参加された、という方も！ありがとうございます。

「サイコロ」完成すると  
こうなります。

## 13:00~14:30 小田原城天守閣見学

今年5月、耐震補強工事を伴う改装を終えリニューアル・オープンした小田原城天守閣をご覧いただきました。

まずは、参加者の皆様に記念撮影をし、その後自由行動で思い思いにお楽しみいただきました。



←この少し前に、大河ドラマで「小田原攻め」が放送されていた影響か、今年はたくさんの観光客で賑わっている小田原。お城もちろん、たくさんの方が来られています。

お城見学の後は…



かき氷  
食べてんの～？

小田原城天守閣最上階からは、小田原市街や相模湾が一望できます。また、箱根の山々も見ることが出来ます。ただひとつだけ残念なのは富士山が見えないこと（箱根の山に隠れてしまうのです）。近いけど（近いから）見えない場所が結構たくさんあるのです。

## 15:00~17:00 からくりパズル持ち寄り販売会&からくり箱新作発表・特別販売会

小田原城から商工会議所に戻り、まずは参加者の皆さんに当日お持ちいただいた出品作品を販売する「持ち寄り販売会」からスタートです。果たして何点集まるのか？？当日の朝まで未知数だったこの企画。フタを開けてみればとてもたくさんの出品があり、たいへん盛り上がりました！皆さん本当に楽しそうで、大成功だったのではないのでしょうか。

そして、興奮冷めやらぬうちに次の企画、からくり箱の新作発表と販売です！

職人それぞれ、この日のために企画・製作した最新作を発表し、その後、職人の手から直接販売をしました。ところで、実はこの楽しむ会で職人が1人、処女作を携えデビューを飾る事になっていたのです。本人は相当緊張したようですが、皆さんのおかげで無事デビューを果たすことができました。今後にもご期待下さい！



←持ち寄り販売会の様子。本当にたくさんの出品ありがとうございました！参加者の皆様は宝探し気分で、とても楽しんでいただけたようです。



↓参加者の皆様の前でデビューを飾らせていただいた期待の新人！杉本昇（すぎもとしょう）です。今後とも応援よろしくお願ひします！

↑職人がそれぞれ、新作について解説をし、その後販売が行われました。世界一速く最新作を入手できるチャンスを逃すまいと、参加者の皆様は作品を手にとって真剣に吟味していらっしゃいました。

販売会終了後、解散となりました。  
来年もお待ちしております！



## その他イベント等のご報告

◆松坂屋名古屋店 「日本のよきもの」 出展しました。

会期：10月5日（水）～11日（火）

場所：松坂屋名古屋店本館6階 和らいふ小路

会場にて実演中の亀井→



1週間に渡り名古屋で出展ということで、亀井が現地に滞在し、会場では「新秘密箱Ⅲ」の製作実演をしました。無事終了し、小田原に戻った亀井曰く、「名古屋は『からくり度』が高い！」とのこと。亀井をしてそう言わしめた名古屋の皆さん、お楽しみいただけて何よりでした！

◆雑誌「モノ・マガジン」（12月2日発売号）に、からくり箱が掲載されました。

「mono」の目立つロゴでお馴染みの雑誌ですが、ある日編集の方からお電話をいただき、亀井が小田原の工房にて取材を受けました。

コンビニや書店でもよく見かける人気雑誌。

「アナログおもちゃ」の特集号ということで、からくり箱を取り上げていただきました。

どうしても欲しい！という方は、モノマガジンの公式HPにて、在庫があればバックナンバーを購入できるようです。



からくり箱が掲載されている号。黄色い表紙が目印です。→  
そして、こっそり紙面をご紹介。  
モノマガジンらしくドラマチックに紹介していただいています。

## ご報告

### 加生 修 結婚しました！

加生ファンの皆様には悲報（？）ですが、この度箱根にて、めでたく結婚式・披露宴が行われました。新婦となったのは、なんと、角田の旧友なのでした！素晴らしい人生の伴侶を得、益々充実の職人人生となるよう、皆様温かい目で見守ってください。おめでとーっ！！



和装も洋装もステキです。  
未永くお幸せに！！



しっかり頼むよ！



2017年に向けていいイメージでつなげていきたいという願いを含め、最後におめでたい話題で2016年を締めくくってみました。年末特大号、お楽しみいただけましたでしょうか？来年こそは、こまめに発行し…たいっ！と意気込んでおります。

早いもので今年もひと月と少しを残すのみとなりました。クリスマス・プレゼントの発送も間もなく！お楽しみにお待ちください。それでは、少し早いですが、年末年始、お元気にお過ごしください！